

# 質疑並びに一般質問

6日間にわたり、次の19人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各質問者が作成しています。

## 柏清風

助川忠弘

### ●原発事故に対する見解

**問** 本市の市長として、原発事故を天災と考えているのか、人災と考えているのか。

**答** 対応に関しては、早期対応には失敗したと考えている。放射線については指標、基準値及び、安全の合理的説明がなく、不安が拡大している。対応のスピードの遅さは、政権の運営能力の問題で、人災の側面が非常に強いと認識している。

### ●震災の被災地支援

**問** 東日本大震災復興を支援する柏市民の会で培った経験から見た課題や職員の意識変化等、どのような成果があったのか。

**答** 限られた食事、長期避難によるストレス、衛生面や健康面など避難所生活の解消が一番大きな課題である。また職員からは、人生観が変わった等の感想



被災地へ集まった救援物資

が多くあり、この経験を市民協働や市民サービスの向上につなげていく。

### ●災害時の情報共有

**問** ツイッター等SNS(※1)による情報共有を推進すべきであるが、市としての考えはどうか。

**答** ツイッターは情報伝達や情報拡散、情報収集に期待できるので、指摘の内容も検討し早急にルール化を目指していきたい。

### ●K-Netの成果と課題

**問** K-Net(※2)の発動による課題や学んだ成果、地域の声について示されたい。

**答** 課題は、K-Net発動後の運用方法が十分周知されていなかったこと。どのように安否確認をすればよいかわからなかったという地域もあった。また、連絡網が一時遮断され、情報の伝達や連絡体制がスムーズに機能しなかった。これを教訓に、地域の共助の仕組みづくりを進めることが重要であると考えている。災害時要援護者からは、感謝の言葉も届いており、初動の大切さを学んだ。日頃からの町会役員や民生委員との連携も大切である。

### ●自治会等の災害対策名簿作成

**問** 災害を経験し、やはり自治会や学校での名簿作成は推進すべきと思うがどうか。

**答** 個人情報保護に関して過剰反応ともいえる現象もあり、その結果、名簿作成は困難になっているため、個人情報保護制度の本来の趣旨を伝えることは重要と考える。また、K-Netによる災害時要援護者登録名簿の必要性等について、震災で再認識した。今後は、個人情報に係る啓発活動も実施していく。

### ●風早北部小の校地拡大計画

**問** 今回の震災を受け、校地拡大や仮設校舎建設の計画に変更は生じていないか。

**答** 平成25年の供用をめどに隣接地への校地の拡大と仮設校舎の建設を計画している。今後も協議を重ね、学校を通して保護者に丁寧に説明していく。

### ●風早北部小での運動会

**問** 先日行われた運動会でも手狭の印象である。今後どのように対応するののか。

**答** 老朽化した遊具を撤去するなどスペースの拡大を行い、スムーズに運動会を終えた。今後様々な検討を行い、スペースの確保に努めていく。

### ●風早北部小の仮設校舎の耐震

**問** 震災によってプレハブ校舎に被害が発生したのか。

**答** 耐震性にすぐれており、大きな被害はなかった。



風早北部小のプレハブ校舎

## 古川隆史

### ●東日本大震災

**問** 東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質への対応について、東葛6市で統一行動をとるとして、協議会やワーキンググループを立ち上げているが、今後具体的にどのような議論をし、どのような形で市の対策に反映させていくのか。

**答** 大気中の放射線については、もっと早く測定すべきではなかったかという質問については、

### ●防犯備蓄倉庫

**問** 市が設置している浄水装置や耐震井戸は、日頃から動作確認等を行っているのか。また、浄水器を使って、プールの水などをそのまま飲むという話であったがどうか。

**答** 災害用井戸は毎月保守点検を実施するとともに、半年ごとに水質検査を実施している。浄水器については17基配備したが、老朽化が進んでおり飲料水としての水質維持が困難なことから専門業者による保守点検は見合わせている。災害時には洗濯等の生活用水として十分に活用できると思う。



東葛6市協議会

### ●自衛対策

**問** 本市における課題は何か。特に悩みを抱えている方への相談体制の確立が必要と考えるが。

**答** ウェルネス柏内に専門相談員が対応する福祉の総合相談窓口を開設した。地域包括支援センターでは高齢者を対象に総合相談窓口として対応している。今後はこれらの窓口をさらに周知させ、関係機関が連携して、早期対応ができるようにしたい。

### ●マニフェスト

**問** もうすぐ市長任期も中間地点に差しかかるが、進捗状況等

**答** 評価するというよりも、国が提示している数値がわかりにくいので、それをどのようにわかりやすく伝えていくのか、そしてどうやって不安を低減させていくのかが協議会の大きなポイントだと思っている。



市役所にある非常用貯水装置

## 本会議インターネット中継のご案内

柏市議会では本会議の様態を動画配信しています。録画中継のほか、本会議開催中は、ライブ中継も視聴できます。

### 1 柏市ホームページにアクセス



### 2 『会議録・議会中継』をクリック



～録画中継を見るとき～

録画中継をクリック

『会議録・議会中継』の記事一覧	
▶ 本会議ライブ中継	
▶ <b>平成23年第2回定例会録画中継</b>	
▶ 平成22年第1回定例会録画中継	

見たい部分の▶をクリック

月日	本会議	質問者	録画映像
6月3日(金曜日)	招集日		▶
	質疑並びに一般質問	柏 花子	▶
		柏 太郎	▶

～ライブ中継を見るとき～

本会議ライブ中継をクリック

『会議録・議会中継』の記事一覧	
▶ <b>本会議ライブ中継</b>	
▶ 平成23年第2回定例会録画中継	
▶ 平成22年第1回定例会録画中継	

『ライブ中継』をクリック

**ライブ中継**

**●自衛対策**  
**問** 本市における課題は何か。特に悩みを抱えている方への相談体制の確立が必要と考えるが。  
**答** ウェルネス柏内に専門相談員が対応する福祉の総合相談窓口を開設した。地域包括支援センターでは高齢者を対象に総合相談窓口として対応している。今後はこれらの窓口をさらに周知させ、関係機関が連携して、早期対応ができるようにしたい。  
**●マニフェスト**  
**問** もうすぐ市長任期も中間地点に差しかかるが、進捗状況等

について市民の皆さんに示していく必要があると考えるが。  
**答** 実際に市政に携わったところ、分析が足りなかったものや財源の裏付けが乏しいという点でマニフェスト通りの実施が困難な事業もあると認識した。内容を精査した上で時期を見て市民の皆さんに公表していく。

※1 SNS=ソーシャルネットワーキングサービスの略称。登録したユーザー同士が交流するインターネット上のサービスのこと。